



## 人間の血は、どこでつくられるの

### 血液の大切な成分をつくっているのは、骨の中の骨髓

骨は、体を支えるはたらきをしていますが、もう一つ、赤血球や白血球という、血液の大切な成分をつくる、大きなはたらきをしているのです。

骨は、かたいものだと思われませんが、じつは、じょうぶで軽いものです。それは、中がスポンジのようになっていて、骨髓とよばれるやわらかいものが入っているからです。

骨髓は、赤血球や白血球という、血液の大切な成分をつくっているところで、骨は、その大切な部分を守る役目もしています。この骨髓で、血液の大切な成分の赤血球や白血球はつくられ、血管へ送られているのです。

### 骨の中の骨髓では、三種類の血球がつくられている

骨の中の骨髓には、血液中の、すべての細胞のもとになる、幹細胞というものがあり、その細胞が、専門的なはたらきをする方向へ、細かく分かれて発達していき、赤血球や白血球、血小板の、三種類の血球がつくられます。

骨髓には、穴のあいた細い血管がはりめぐらされており、つくられた細胞（血球）は、この穴から血管に入り、全身へ運ばれていくのです。（監修・保志 宏）

